神奈川ネットワーク運動・横須賀
まちづくりレポート

NO.92
2022年8月発行

市議　小室たかえ

〒238-0011 神奈川県横須賀市米が浜通 1-3　　電話／FAX046-823-1211
代表　瀧川君枝　　https://yokosuka.kanagawanet.jp

くりはまみんなの公園代替え公園 オープン

５月、JR久里浜駅付近の線路沿に、細長い公園ができました。地域や市民が参加したワークショップを経て、芝生・多目的広場、ビオトープ、大型のあずまや、トイレ・駐車場を備え、健康＆インクルーシブな遊具が配置されています。

小室市議が議会で設置を求め実現したものですが、様々な世代の利用や使い方がすすむよう今後も注視していきます。

電車に手をふるかわいらしい姿もありました
(瀧川)

参議院選挙 推薦候補者が当選！

神奈川選挙区 水野もとこさん
全国比例　福島みずほさん

7月10日投開票の参議院選挙で、改選124議席（＋非改選1：神奈川）が決まりました。神奈川の定数は4。5議席目の水野さんが任期3年を務めることになりました。

岸田政権の「新しい資本主義」が更なる格差を助長。安定した社会保障や持続可能な経済・環境をおろそかにし、改憲や防衛費2%の表明が国民を犠牲にすることは明白です。

ネット・横須賀は、ジェンダー平等とはほど遠い国会の場に女性・生活者を送ることが必要と考えます。

自公維新国民他による、改憲の発議に必要な3分の2を超える勢力にこれからも市民と共に対抗します。

水野素子（みずのもとこ）さん
（立憲民主党）

福島瑞穂（ふくしまみずほ）さん
（社会民主党）

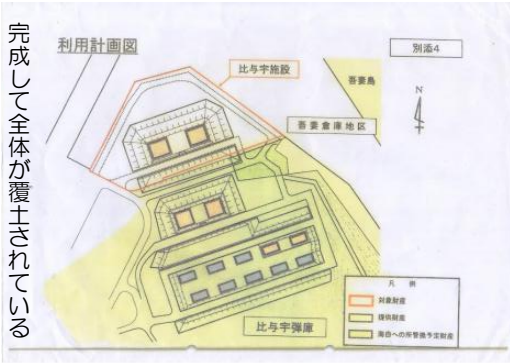
海上自衛隊比与宇弾薬庫から見る 加速する軍事拡大と日米一体化にNO！

■学校・保育園のそばに弾薬庫！

3月15日、田浦港町にある海上自衛隊比与宇（ひよう）弾薬庫に、大型ミサイル弾薬庫2棟が完成しました。

JR田浦駅から近く、長浦湾を挟んだ場所に田浦中学校があり、田浦保育園、田浦小学校、船越小学校、安針塚駅、京急田浦駅が付近にあります。

2017年南関東防衛局長は、国の抑止力、対処力を維持するための弾道ミサイル防衛（BMD）システム導入により大型化する弾薬類を格納すると、比与宇弾薬庫に隣接する造修補給所比与宇施設の利用計画変更と弾薬庫新設を市長に通知しました。



完成して全体が覆土されている
（上図資料は総務常任委員会から）

防衛庁（当時）は1986年以降民間会社から用地を取得しましたが、その目的は補給倉庫であり比与宇弾薬庫との関連はないと説明。しかし、利用計画を弾薬庫地区に変更し倉庫類を撤去。既存8棟に4棟を新設、利用計画変更用地へ2棟を新設し全14棟へ増設しています。市への説明が反故にされ基地機能が拡大されました。海上自衛隊BMD対応イージス艦配備に伴い、「横須賀に配備された『まや』搭載の迎撃ミサイル等を格納」と報道されています。

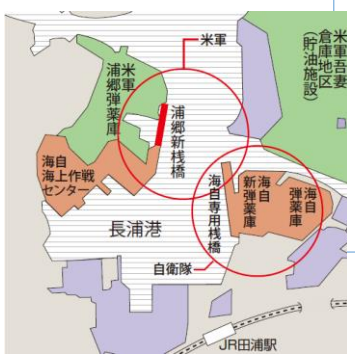
■南関東防衛局は市民に説明を！

6月末小室たかえ市議と周辺に住む市民とともに、南関東防衛局へ質問に行き、「周辺地域住民への説明は、市民から要望があれば検討する」と回答をひきだしました。

また、吾妻島側新設弾薬庫で工事中の道路整備工事は、法面軟弱性補強で工期を延長。完成予定は8月末と判明しました。（写真左）「自衛隊の運用に関することは、回答を差し控える」との返答も多数でした。

2018年、弾薬庫向かいにある民間倉庫からは大火事が発生しています。今後も火災・事故の懸念や、格納されるミサイル、搬入時期・経路等不明点は尽きず、市民生活が危ぶまれます。湾内には米海軍浦郷弾薬庫もあり、日米それぞれ専用桟橋を建設中です。5月岸信夫防衛大臣は会見で、沖縄を含む全国の日米弾薬庫共同使用に言及！

安保法制施行後に横須賀で加速する軍事拡大と日米一体化に反対し運動をすすめます。



薬紫色は既存の自衛隊施設
提供：非核市民宣言運動・ヨコスカ

吾妻島側の工事
提供：木元茂夫（すべての基地に「NO！」を・ファイト神奈川）

報告・提案 中井美和子

離婚後の親権制度が変わる？ ケースに合わせた支援を！

今年6月、法務省は離婚した父母の双方が親権を持ち続けることを可能にする法改正を法制審議会に提案しました。現行の民法、単独親権と合わせ選択肢を広げる方向です。

「共同親権」が制度として認められるべきだとしても、離婚に至る理由は様々であり、虐待・DVから守ることができないという懸念があります。

また、離婚後に子どもに養育費が払われていないひとり親が8割に上り貧困問題に直結していますが、共同親権を取り入れ、離婚後も親としての自覚を持つことで、養育費の未払いを防ぐことができるかは、不透明です。養育費を未払いにしたままでも、社会的ペナルティがなく、逃げ得がまかり通ってしまうためで、養育費の確保を法制度が担保し、現行の財産開示手続き、情報提供命令申立等、養育費の支払いを確実に進めるための強制執行を具現化する両輪がなくては意味がありません。なお、財産開示手続きは法改正され、裁判所への不出頭が頻発したことから、罰則規定ができました。

ジェンダー・子どもの人権という観点からも、離婚・養育費等の相談会、専門家への法律相談につなげることが政治の役割として求められています。ネット・横須賀も取り組みをすすめます。（根本）

―おおぜいの市民で政治を変える！　企業団体献金も政党助成金もありません！―

神奈川ネットワーク運動は、生活の中から見えてきた課題を、政治家や役所に任せきりにせず、市民主体で解決を図る、「市民社会」をめざす地域政党です。県下には16の自治体に24の地域ネットがあり、県・市議会に15人の女性議員がいます。新会員(年会費1,000円)、チラシまきボランティア、カンパなどでのご参加をお待ちしています。　―カンパ口座　神奈川ネットワーク運動・横須賀　横浜銀行横須賀支店 541-1834959―

◆選挙はカンパとボランティア　◆活動費は会費と市民の寄付　◆身近な問題はミニフォーラムで解決　◆議員は２期８年で交替